



令和8年度 春の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」実施期間における特色ある取組

市町村名(大和村)


事業名	LGBYQ・性の多様性	実施時期	令和8年2月14日
趣旨又は目的	性の多様性について正しく理解し、互いの人権や尊厳を尊重する態度を育み、安心して過ごせる学校・地域づくりにつなげることを目的として開催した。		
参加者	大和中学校全校生徒27人		
活動概要	<p>NPO法人レインボーハートOKINAWA理事長竹内清文氏に自身の経験を基にした性の多様性についての講演を行ってもらい、SDGsに関する絵本や東京オリンピックで使用した聖火ランナートーチ、レインボーフラッグ等の紹介があった。</p> <p>そのほか、グループで多様性についての協議を行い、他人の考えを共有し自らの考えを深めるとともに人の意見を認め、気が付かなかったこと、多様性を大切にする取り組みなどを学んだ。</p>		
活動写真 [説明]			

令和8年 春の「郷土^{ふるさと}に学び・育む青少年運動」実施期間における特色ある取組

市町村名(奄美市)



事業名	令和7年度“こころの劇場”小学生無料招待事業	実施時期	令和8年3月9日
趣旨又は目的	一般財団法人舞台芸術センターと劇団四季の主催で、全国各地で小学生を無料招待し、子どもたちに演劇の感動を届けることを目的として実施した。		
参加者			
活動概要	<p>島内5市町村の小学5、6年生を無料招待して実施。 離島ではなかなか観ることのできない一流の舞台を鑑賞でき、なかには感動のあまり涙を流している子どもも見られた。 大変貴重な経験になったと考えている。</p>		
活動写真 [説明]			

令和8年度 春の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」実施期間における特色ある取組

事業名	新学期 朝のあいさつ運動	実施時期	学校名(宇検村立田検小学校) 令和8年4月9日～4月13日 ※4/11, 4/12は除く (令和8年3月11日～4月10日)
趣旨又は目的	子供たちが新学期を明るい気持ちで迎えることができるようにするために、PTA保健体育部及び生活指導部の職員が学校に続く県道から正門までの間に立ち、登校してくる子供にあいさつをして学校に迎えることを目的とする。		
参加者	○ PTA生活指導部員 10名 ○ 本校教職員 3名		
活動概要	PTA保健体育部及び生徒指導部の職員が学校に続く県道から正門までの間に立ち、登校してくる子供に明るいあいさつをして、子供たちを学校に迎える。		
活動写真 [説明]	 <p data-bbox="512 1977 1129 2011">[生活指導部員等に見守られながら登校する様子]</p>		

令和8年度 春の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」実施期間における特色ある取組

学校名(宇検村立久志小学校)

事業名	対馬丸学習会	実施時期	令和8年3月19日 (令和8年3月11日～4月10日)
趣旨又は目的	太平洋戦争で起こった郷土の悲劇である対馬丸に関する学習を行い、郷土の歴史を知り、先人たちの思いや願いを学ぶことで、改めて平和の尊さについて考える。		
参加者	講師:大島 英世 様(校区在住 GT) 3～6年生 9名 本校職員 5名		
活動概要	郷土の地図や写真, 当時の人々の記録, 生存された方のインタビュー映像などを活用しながら, 対馬丸が撃沈された時の様子や, 当時の人々の思いを学んだ。		
活動写真 [説明]	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>講師の方が説明する様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>真剣に資料を読む児童</p> </div> </div>		


令和8年度 春の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」実施期間における特色ある取組

学校名(宇検村立阿室小中学校)

<p>事業名</p>	<p>稲作活動「田植え」</p>	<p>実施時期</p>	<p>令和8年4月10日</p>
<p>趣旨又は目的</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の方々と一緒に田植えをし、作物を育てる喜びを味わわせる。 ○ 老人会の方々を招いて一緒に田植えをする中で、米作りに協力していただいたことへの感謝の気持ちと尊敬の念を養わせる。 ○ 地域の方々に昔の話を聞くことで、昔の暮らしや習慣、人々の思いなどに気持ちを寄せることができる。 		
<p>参加者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本校児童生徒 ○ 本校職員 ○ 稲作指導員 ○ 保護者 ○ 地域住民（老人会） 		
<p>活動概要</p>	<p>本校では、平成 11 年度に学校敷地内に田んぼを整備し、総合的な学習の時間の中で、地域の指導者と、屋鈍・阿室・平田の 3 集落の老人会の協力の下、稲作活動を取り組んでおり、今年で 27 年目となる。子供たちが、「米作り」の体験活動を通して、生命のつながりの不思議に気付き、地域の人々と交流しながら、学ぶ楽しさを味わい、「米作り」の苦労や食することへの感謝の気持ちをもつことを目的としている。今年 2 月の「苗床づくり、種蒔き」から始まり、4 月の「田植え」、5 月の「根かき」、6 月の「藻取り、虫つぶし」と管理を続けていくことになる。7 月に「稲刈り」、「脱穀」を行い、収穫したもち米を使って、お世話になった崎原 3 集落の老人会の皆様を招待しての「もちつき大会」を 12 月に予定している。</p> <p>稲作活動は、本校の取組である環境教育の一環でもあり、田んぼに棲む生物の観察や調査等も並行して取り組むなど、子供たちもこれまでの活動に一生懸命取り組んでいる。これらの稲作活動は、本校の特色を生かした興味深い行事となっている。</p>		
<p>活動写真 [説明]</p>	 <p>田植えの様子</p>  <p>田植えの様子</p>	 <p>田植えの様子</p>  <p>生き物調査の様子</p>	





令和8年度 春の「郷土^{ふるさと}に学び・育む青少年運動」実施期間における特色ある取組

市町村名(瀬戸内町)

事業名	与路小・中学校	実施時期	令和8年3月17日 (令和8年3月11日～4月10日)
趣旨又は目的	<p>心の教育講演会</p> <p>瀬戸内町郷土館より、町 健次郎館長をお迎えし、与路島についての講話。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昔はどんな出来事があり現在に至るのか。 ・集落のお祭りや芸能・習慣など他の異なる文化を尊重する心を養うのが目的。 		
参加者	全校生徒		
活動概要	<p>与路小・中学校の全校生徒は、「海の子留学生」として全国から集まった子どもたちであるため、与路島の歴史から伝統・文化や生活の様子、鳥や生き物などの自然についても子どもたちに分かりやすく語ってくれました。</p> <p>与路島は、瀬戸内町で人口が一番多かった時期があると聞き先生方をはじめ。留学生も一年近く住んでいるけど知らない事ばかりだったと目を輝かせていました。</p>		
活動写真 [説明]			


令和8年度 春の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」実施期間における特色ある取組

市町村名(龍郷町)

<p>事業名</p>	<p>龍郷町青少年ミュージカル交流事業</p>	<p>実施時期</p>	<p>3月21日</p>
<p>趣旨又は目的</p>	<p>龍郷町青少年ミュージカル事業【KIKUJIRO】に参加する小中高生を対象に他市町村との交流事業を実施。交流を通して、これからの国際社会で活躍する人材の育成、菊次郎翁を輩出した郷土への誇りと愛着を持った人材を育成し、かつ本町の魅力を町内外に発信することを目的としている。</p>		
<p>参加者</p>	<p>町内外小中学生及び高校生 子ども30名、保護者、その他(町教育委員会関係部局)</p>		
<p>活動概要</p>	<p>応募によりミュージカル参加者を募り、年度を通して本番へ向けての練習を重ねた。町内公演を12月に実施した後、交流事業へ向けて1月から再稽古を実施。保護者会の協力も得て公演は大盛況であった。</p>		
<p>活動写真 [説明]</p>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>本番の様子</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>練習風景</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> </div>		

令和8年 春の「郷土^{ふるさと}に学び・育む青少年運動」実施期間における特色ある取組

市町村名(喜界町1:喜界小の取組)

事業名	お別れ遠足での「お弁当の日」	実施時期	令和8年 3月6日 (令和8年3月11日～4月10日)
趣旨又は目的	親子で弁当作りを行うことで、家族の団らんの時間を意図的に作り、併せて食への興味・関心を高めることにつなげる。		
参加者	全校児童(241名)		
活動概要	それぞれの学年の発達段階に応じた弁当作りを親子で計画を立て、献立を考えたり、買い物に行って調理をしたりする。		
活動写真 [説明]			


令和8年 春の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」実施期間における特色ある取組

市町村名(喜界町2:喜界中の取組)

事業名	喜界高校3年生による受検体験発表会	実施時期	令和8年3月13日(金) (令和8年3月11日～4月10日)
趣旨又は目的	連携型中高一貫の本校の良さを活かして、郷土の身近な先輩である喜界高校3年生の合格体験を直接聞く機会を持ち、高校卒業時の自分の姿を見通した進路選択の参考にする。		
参加者	1, 2年生94名		
活動概要	<p>内容</p> <p>1 開会</p> <p>2 高校生の紹介 5分</p> <p>3 受検体験発表 15分</p> <p>4 グループトーク 25分</p> <p>5 閉会</p>		
活動写真 [説明]	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>受験体験発表</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>グループトーク</p> </div> </div> <p>I 受験体験発表 受験体験発表は代表生徒数名が行った。大学進学者のこれまでの取組課程を聞くことで、今後の参考となった。</p> <p>II グループトーク 中学生を11班構成し、高校生がローテーション形式での対話を行った。中学生は事前授業で質問事項等を準備し対話に臨んだ。積極的にグループトークが展開され有意義な時間であった。</p> <p>【質問例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学生気に必要なことは何か。 ・高校でのライフスタイルを知りたい。 ・やる気になったのはどの時期か。 ・進路決定はいつだったのか。 ・家庭学習の時間はどのくらい。 ・進路について親と話し合っていたか。 ・学習する上で工夫したことはありますか。 <p>など、質問していた。</p>		

令和8年 春の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」実施期間における特色ある取組

市町村名(徳之島町)

事業名	ボランティア清掃	実施時期	令和8年3月15日 (令和8年3月11日～4月10日)
趣旨又は目的	町で取り組んでいる第三日曜日のボランティア清掃に各地区子ども会等を中心に参加し地域の美化活動を実施した。		
参加者	各地区子ども会、スポーツ少年団等		
活動概要	各地区で清掃場所を選定し、ゴミの収集等を行う(地域内や海岸清掃など)		
活動写真 [説明]			



令和8年 春の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」実施期間における特色ある取組

市町村名(和泊町)

事業名	子ども会育成連絡協議会第3回定例会	実施時期	(令和8年2月20日)
趣旨又は目的	子ども会活動の年度報告及び新年度計画を協議することで、子ども会の維持・向上に資する。		
参加者	各字育成会長 各学校長 各PTA会長 子ども会会長・副会長 青少年育成推進員 計 28人		
活動概要	<p>令和7年度の活動実績報告及び令和8年度の活動案について協議した。</p> <p>令和7年度は、大島地区の輪番制に基づき、「大島地区子ども会創作大会」が開催され、フラワーアレンジメントを空港に飾るなどの取組を行った。</p> <p>また、徳之島の子ども会と連携をとり、徳之島国際ユースキャンプにも参加したりと、例年とは異なる活動を実施することができ、青少年育成に貢献することができた。</p> <p>来年はわらんちゃやんばるプロジェクトとして、今帰仁村に行き交流するため島の文化や方言遊びなどを事前に習い実りある交流会にしていきたい。</p>		
活動写真 [説明]	 <p style="text-align: center;">「協議の様子」</p>		

令和8年 春の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」実施期間における特色ある取組

市町村名(与論町)

事業名	ごみ拾い、アップサイクル活動	実施時期	3月10日から3月20日 (令和8年3月11日～4月10日)
趣旨又は目的	与論の海及び周辺の環境を守ろうとする気持ちを高める。 ペットボトルキャップのアップサイクル活動の周知を図る。		
参加者	那間小学校 児童 保護者 教職員 70人		
活動概要	5年生を中心にごみ拾い活動後の取組として、看板作成、設置計画をたてた。 ポスター作成・掲示等を行い、マイクロプラスチックやペットボトルキャップのリサイクル活動の周知を図った。		
活動写真 [説明]	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>《看板製作》</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>《マイクロプラスチックを使って アクセサリーを作った様子》</p> </div> </div>		

令和8年度 春の「郷土^{郷土}に学び・育む青少年運動」実施期間における特色ある取組

市町村名(天城町)

<p>事業名</p>	<p>OSおじさんOSお婆さん 「あいさつ運動」</p>	<p>実施時期</p>	<p>2月27日・3月13日 (令和8年3月11日～4月10日)</p>
<p>趣旨又は目的</p>	<p>民生員の方が中心となって交通安全見守り活動とあいさつ運動を実施することによって、民生員の方と生徒が関わる機会を設け、地域との関係を密にし、生徒の健全育成を図る。</p>		
<p>参加者</p>	<p>校区内各地域の民生委員・生徒会役員・担当職員</p>		
<p>活動概要</p>	<p>朝の登校時間に正門前主要道路付近で交通安全見守り活動とあいさつ運動を実施して、生徒の安全確保に取り組みながら、登校する生徒やあいさつ運動を行っている生徒会役員との交流を深めている。</p>		
<p>活動写真 [説明]</p>	